長崎県子連NEWS
あすをひらく子ども会

長崎県子連ニュース No.38
平成29年(2017年)9月

発行／一般財団法人 長崎県子ども会育成連合会
〒850-0057 長崎市大黒町3番1号 TEL・FAX095-827-4574
URL http:www.kodomo-kai.or.jp/nagasaki/ e-mail kdm42@axel.ocn.ne.jp

長崎県子連の新会長就任

平成29年度は、長崎県子ども会育成連合会の理事・監事・評議員の改選の年です。平成29年6月2日（金）、県子連の理事会・評議員会が開催され、新しい役員（理事・監事）並びに評議員が決まりました。

また、長年、会長を務めた中島公彦様が退任したため、理事の互選により、北御門長蔵様が新会長に就任しました。

【就任のご挨拶】

一般財団法人
長崎県子ども会育成連合会
会長　　北御門　長蔵

このたび、6月2日をもちまして一般財団法人長崎県子ども会育成連合会の会長（代表理事）に就任いたしました。

甚だ微力ではございますが、子ども会事業の振興と発展に向け最善の努力を尽くす所存でございますので、前会長（中島公彦）同様、ご支援ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

【退任のご挨拶】

このたび、長崎県子ども会育成連合会の理事・評議員会に於いて会長を退任させていただき、後任として新会長北御門長蔵が就任することになりましたのでお知らせいたしますとともに、今後とも私同様温かいご支援とご協力をいただきますよう心からよろしくお願い申し上げます。

かえりみますと、昭和37年から長崎市立南大浦小学校のＰＴＡ会長を務めさせていただいたことに始まり、長崎市や県の子ども会連合組織の会長職を歴任させていただく間、関係の皆様方に支え育てていただいたことを想いますと、大変ありがたく感謝の気持ちで一杯です。退任後も、皆様に支えていただいた気持ちを大事にして、地区の子どもたちの見守り活動を続けていきたいと思っております。

貴団体及び皆様方のご健康ご多幸を心より祈念申し上げ、お礼のご挨拶とさせていただきます。

中　島　公　彦

【平成29年度(下半期)の主な事業】

事業名	日程	会場
①全子連　シニア・リーダー研修会	9/23(土)～24(日)	国立オリンピックセンター
②九子連 会長・事務局長会議	11/3(金)	那覇市
③九州地区子ども会育成研究協議会	11/4(土)～5(日)	那覇市
④長崎県子ども会指導者・育成者研修会	1/28(日)	雲仙市：ふるさと会館
⑤長崎県子ども会伝承芸能大会	2/18(日)	五島市：福江文化会館
⑥全国子ども会育成中央会議研究大会	2/23(金)～25(日)	大津市：大津プリンスホテル
⑦県子連 第2回理事会	3/9(金)	長崎市

平成29年度　長崎県子ども会育成連合会

★　第1回理事会

★　評議員会

平成29年6月2日（金）、長崎市「えきまえ」いきいきひろばにおいて、長崎県子ども会育成連合会の第1回理事会と評議員会を開催しました。

県教育庁生涯学習課長「原　洋」様、県こども未来課長「中野嘉仁」様にもご来賓として出席いただき、ご祝辞をいただきました。

本年度は役員の改選期にあたり、下記のとおり、新評議員・新理事・新監事が決まりました。

県子連評議員

選出地区	評議員	（旧評議員）	備考
長崎市	谷内　貴代	（藤田庄三）	（新）
佐世保市	小田　寛司		
島原市	上田すず子		
諫早市	石場加代子		
大村市	川竹　成稔	（一瀬孝幸）	（新）
平戸市	田口　良祐	（赤木奈美）	（新）
松浦市	川田　そら	（田代貴洋）	（新）
対馬市	春田　新一		
壱岐市	山口　祐二		
五島市	畑中　重徳		
西海市	谷口　剛		
雲仙市	中島泰二郎		
南島原市	中島　和久	（髙木文博）	（新）
長与町	田中　直登		
時津町	山脇　清治		
東彼杵町	長岡　菜月	（濵田晴美）	（新）
川棚町	一ノ瀬正章	（諸隈啓一郎）	（新）
小値賀町	吉元　勝信		
佐々町	立石　徹	（戸田文生）	（新）
新上五島町	花田　新助		

県子連評議員の任期は、平成29年度から平成32年度末までの4年間となっています。

また、2名の理事の退任に伴い、2名の新理事が就任しました。また、理事の互選により会長・副会長が決まりました。

県子連理事・監事

役職	氏名	選出地区	備考
理事（会長）	北御門長蔵	諫早市	
理事（副会長）	久米　直	長崎市	
理事（副会長）	河内　秀之	佐世保市	
理事	三浦　正二	長崎市	（新）
理事	山下　徳美	島原市	
理事	久家　啓史	平戸市	（新）
理事	松下　一徳	長与町	
理事	中野　博喜	新上五島町	
監事	吉村　正春	長崎市	（新）
監事	里見　浩則	長崎市	（新）

なお、退任した中島公彦前会長は、定款に基づいて、理事全員の推薦により、県子連顧問に委嘱されました。

顧問

役職	氏名	地区	備考
顧問	中島　公彦	長崎市	（新）

また、前期同様、下記3名を県子連の専門委員に委嘱しました。

専門委員（県子連委嘱）

役職	氏名	地区	備考
専門委員長	小谷　富敏	諫早市	
専門委員	石橋　一夫	長崎市	
専門委員	水谷　幸子	長崎市	

「KYT」から「安全啓発」へ名称変更

全子連は、これまで、子ども会の安全教育活動である「KYT（危険・予知・トレーニング）」の名称を、平成28年度から「安全啓発」という名称に変更しました。

たとえば、「KYT初級指導者養成講習会」が「安全啓発初級指導者養成講習会」と名称が変わることになります。

基本的な考え方や内容はこれまでとは変わりません。各市町子ども会の研修会等を利用して、子ども会の指導者や育成者に伝えてくださるようお願いします。

平成29年度　長崎県子ども会
ジュニア・リーダー研修会

本年度の長崎県ジュニア・リーダー研修会は、小中学生53名、シニア・リーダー2名、シニア・リーダー指導員4名、班付指導者7名、県子連役員7名の計73名の参加を得て、県立上五島海洋青少年の家で実施しました。

本年度は、三日間とも晴天に恵まれ、青い海と空のもと、上五島の自然に囲まれてのリーダー研修会となりました。

手助けをしてくれた高校生のシニア・リーダーには、進行役を務めてもらい、わかりやすく的確な司会振りにたいへん感心もしましたし、頼もしく感じました。

各地域から参加してくださった引率指導者の皆様も、子どもたちの自主性を尊重しながら、班付指導者としての的確な役割を果たしてくださいました。特に配膳・安全・衛生面では、細かな配慮の中、温かい指導をいただき、心から感謝しています。

終了後の「評価と反省」や「感想文」を見てもわかるように、子どもたちが楽しく充実した活動をしながらも、成功や失敗体験をもとに、ジュニア・リーダーとしての自覚と今後の子ども会活動に生かそうとする意欲をもったことを感じることができ、リーダーとしての実のある研修ができたのではないかと嬉しく思いました。

「地引き網」「シーカヤック」「シュノーケリング」など上五島ならではの海洋体験は、ジュニア・リーダーにとって魅力的かつ貴重な経験で、一生忘れることのない思い出になったことでしょう。

今年も熱中症が心配されましたが、楽しい中にも安全に活動を終えることができ、スタッフ一同たいへん喜んでおります。これもひとえに、地元青少年育成連絡協議会や教育委員会並びに海洋青少年の家の皆様の献身的なご協力があったおかげです。参加者に代わりまして、心から厚くお礼申し上げます。

救命・救急法講習

朝のつどい

出会いのつどい

地引網

海水浴

シーカヤック

活動の振り返り

修了証授与

平成29年度　九州地区子ども会
ジュニア・リーダー大分大会

九州地区子ども会ジュニア・リーダー大分大会は、九州各県から中高生ジュニア・リーダー210名、指導者約70名の計280名の参加を得て、大分県立九重青少年の家で開催されました。

長崎県からは、県内4地区から6名の中高生のジュニア・リーダーと3名の指導者の計9名が参加しました。

今年は長崎県の参加者が少なくさびしい思いもありましたが、班編成では積極的に班長や副班長を務めるなど、進んで交流の輪の中に入り、積極的に活動していました。

「ジュニア・フェスタ2017」という目標達成のために、友と語り、共に活動し、フェスタをやり遂げたジュニア・リーダーたちは、さらに絆を深めることができ、例年に増して充実感を味わえた大会となったことでしょう。

来年は福岡県開催です。県内の中学生・高校生ジュニア・リーダーのたくさんの参加をお待ちしています。

子ども会の発展のために

子ども会の充実・発展とさらなる活性化を図るため、全国及び九州地区子ども会に新たに、次の会議（組織）が設置されました。

1　安全共済会制度検討委員会

「安全共済会制度検討委員会」が全子連に設置されました。平成24年にスタートした共済制度が5年を迎えたのを機に、その都度改正してきた問題点を含めて制度全体を見直し、安全共済会をよりよいものにしていくためで、全国各ブロックから推薦された14名が検討委員に委嘱され、協議を進めています。

2　九州地区子ども会推進研究会

「子ども会推進研究会」が九子連に設置されました。目的は、「魅力ある子ども会活の推進のために必要な事業」「子ども会の活性化のための具体的な方策」「子ども会会員を増やすための方策」などの協議を深め、よりよい方策を研究して、九州地区子ども会育成研究協議会に提言するためです。推進委員は九州の各県市から推薦された各2名ずつの20名で、協議が始まりました。長崎県からは、諫早市の林和弘さん、佐世保市の和泉徳仁さんが推進研究委員として活躍しています。

3　子ども会未来委員会

各ブロック子ども会推進研究会のメンバーの中から推薦された委員と正会員以外の理事により構成される会議で、全子連に設置されました。全国的な視点で、子ども会の今後のあり方等を検討し、具体的な対応策を企画立案することで子ども会の発展に寄与することを目的としています。九州ブロックからは、推進研究委員の中から3名の未来委員が選出されています。